

私たちのパートナー(第三者)の行動原則



Marcelo Coelho



1. 前書き	03
2. ヴァーレ社の価値観を私たちのパートナー（第三者）にどのように適用するか	04
2.1 生命を最優先とする	04
2.1.1. 全ての観点からの安全	
2.1.2. 人々の生命に関する責任	
2.1.3. 職場での安全・衛生	
2.2 私たちの地球及びコミュニティを尊重する	05
2.2.1. 自然環境を大切にする	
2.2.2. 社会との関係	
2.3 私たちの会社を築く人たちを高く評価する	07
2.3.1. 人権への尊重	
2.3.2. 包括的職場環境	
2.4 誠実に行動する	09
2.4.1. オープンで透明性のある対話	
2.4.2. 利益相反がないこと	
2.4.3. 情報及び資産に対する責任	
2.4.4. 個人情報プライバシー及び保護	
2.4.5. 汚職或いは不当な便益を許さないこと	
2.4.6. 公正な競争	
2.4.7. 制裁及びマネーロンダリング	
2.4.8. 贈答品、会食、接待	
2.5. 実現させる	13
2.5.1. 透明性	
3. 疑わしい違法行為の報告及びヴァーレ社との対話	14
3.1 内部通報者チャンネル	14
3.2 リスニング及び応答のメカニズム	14
4. 用語集	15

1.

前書き

ヴァーレ社の目的： 私たちは生活を改善し、未来を変革する為に存在しています。一緒に。

私たちは鉱業が世界の発展に不可欠だと信じており、全ての人々に繁栄をもたらすこの地球を大切にすることで 社会に貢献します。結果、私たちは生活を改善し、未来 を変換する為に存在しています。一緒に。

ヴァーレ社の価値観： 生命を最優先とする。私たちの地球及びコミュニティを 尊重する。私たちの会社を築く人々を高く評価する。誠実に行動する。実現させる。

ヴァーレの行動規範は、私たちの事業目的を支える基本原則を集めたものです。それぞれの価値観は、持続可能な方法で継続的に成長する倫理的な企業であり続けるために、ヴァーレ社員の努力の指針となる基本原則を構成しています。

この行動原則は、私たちがヴァーレでどのように価値観を実践し、これらの価値観をどのように私たちと第三者との関係に適用しているかを説明することで、私たちの行動規範を補完するものです。私たちは、適用されるすべての法律を理解し遵守し、責任ある倫理的な方法で事業を運営することを約束する第三者（サプライヤー、顧客、その他の種類のパートナー）と協働することを目指します。

私たちは、当社の第三者が彼ら自身の行動規範にこれらの原則を含めることを推奨しています。



Francisco das Chagas Silva Souto

2.

ヴァーレ社の価値観を私たちのパートナー（第三者）にどのように適用するか

2.1

生命を最優先とする

ヴァーレ社は、人を中心にして私たちの意思決定を行い、全ての労働者は安全でかつ健康的な職場環境で作業する権利があると信じています。私たちは VPS (Vale Production System) を適用しており、これは卓越した活動を行うための統合された効率的なルーチン管理モデルです。私たちの最も重要な指標は安全、衛生及びリスクマネジメントです。卓越的に、そして、結果的により安全に事業を運営すれば、この責任ある意識的な管理アプローチの自然な結果として、私たちは生産と財務の目標を達成できると信じています。

もっと読む:

+ [Regras de Ouro](#)



Ricardo Teles



2.1.1 全ての観点からの安全

私たちのパートナー(第三者)は、安全で健康的な作業環境を提供するために、当社の事業ユニットで作業を行なう際、職場環境の安全及び衛生に適用される全ての法律及び規則並びにヴァーレ社固有の操業に向けた安全及び衛生に関する全ての規則及び要件を遵守しなければなりません。



2.1.2 人々の生命に関する責任

私たちのパートナーは、自分たちの決定が他人の生命に影響を及ぼす可能性があることを認識しなければなりません。したがって、倫理的で責任ある安全な方法で活動を計画及び実行し、操業規律を確保する基準を備えている必要があります。



2.1.3 職場での安全・衛生

私たちのパートナーは、安全で衛生的な職場環境を促進するための最良の市場慣行を模索する必要があります。職場での安全衛生リスクへの暴露を特定、管理、削減、排除するための解決策と技術を継続的に採用し、監視する必要があります。

2.2

私たちの地球及びコミュニティを尊重する

ヴァーレ社は、ビジネス上の意思決定において、経済的、社会的、環境的発展に取り組んでいます。

私たちは、私たちの事業が地域社会に及ぼすリスクと影響について説明責任を負うと同時に、事業活動を行っている地域の社会、文化、環境、経済の側面を尊重し、考慮しながら、有益なレガシーの促進に貢献します。

Fotógrafo: Vantoen Pereira Jr.

2.2.1.

自然環境を大切にす

私たちのパートナーは、当社の事業ユニットで作業を行なう際、適用される環境法及び規制、ヴァーレ社のサプライヤー向けHSE（安全衛生環境）ガイドライン及びその他のヴァーレ社の事業部門固有の環境規則及び要件を遵守しなければなりません。

私たちのパートナーは、責任ある方法で天然資源を使用する文化を促進し、よりクリーンな生産と汚染防止手段の採用を模索すべきです。

もっと読む:

+ [Guia de SSMA para Fornecedores](#)

2.2.2

社会との関係

私たちのパートナーは、当社が事業を行う地域社会を尊重し、主に地域社会の安全、ダイバーシティ&インクルージョン、経済・文化・環境・政治・組織構造を考慮し、地域社会、先住民、伝統的コミュニティの知識と技術を大切にし、彼らの歴史と権利を理解し尊重するよう努めなければなりません。

私たちのパートナーは、持続可能な開発目標に従って行動し、地域社会への影響を特定し、それに対処することが奨励されます。パートナーは、自らの活動により影響を受ける地域社会と透明性のある対話を行うことが奨励されます。



Isaque Junior

2.3

私たちの会社を築く人たちを高く評価する

ヴァーレ社は人権を尊重し、それを促進しています。私たちは常に潜在的なインパクトや違反を防止するように努めており、必要に応じて、ヴァーレ社の活動やバリューチェーン全体でそれらを緩和及び改善するように取り組んでいます。企業及び人権に関する国連指導原則及び私たちが事業を展開する各国の法律並びに国内及び国際基準に従って行動しています。

ダイバーシティを高く評価し、如何なる形の偏見、差別及びハラスメント等を絶対に容認しません。

Fotógrafo: Ricardo Teles

文化的及びイデオロギーの違い、障害、性別、肌の色、民族、国籍、出身、政治的信念、宗教的信念、年齢、民法上の身分、組合員であるか否か、社会的階級、性的指向、性同一性又はその他の条件には関係なく個人を尊重し各自の可能性を伸ばすチャンスを保障します。私たちは人々が自分らしさを保って敬意を持って対話できる環境を作る事に全力で取り組んでいます。

もっと読む:

+ **Guia de Direitos Humanos**



2.3.1 人権への尊重

ヴァーレ社は、私たちのパートナーがヴァーレ社の人権方針とガイドに精通し、自分たちの行動を導き、衝突を避け、国際的な人権のベストプラクティスに沿った基準を採用することを期待します。例えば、現代の奴隷制度、人身売買、強制労働、児童労働、児童の性的搾取の禁止などです。また、各国の労働法を尊重し、労働者が合法的かつ平和的に労働組合を結成・加入し、団体交渉を行う権利や、公正で競争力のある賃金・手当を受け取る権利の尊重を推進することなどが挙げられます。

私たちのパートナーは、サプライチェーンおよび職場環境において人権を尊重し、それを促進し、違反を防止、軽減し、必要に応じて是正するための適切な措置を講じるべきです。

パートナーには、私たちのバリューチェーンにおける人権侵害に関連する状況を報告することが奨励されます。ヴァーレ社は報告された違反を記録および検証するために利用できる内部通報者チャンネルを設けています。

2.3.2. 包括的職場環境

私たちのパートナーは、あらゆる形態の偏見、差別、ハラスメントを容認せず、相互尊重、倫理、誠実な関係に基づく多様性に富んだ包括的な職場環境を構築するよう努めるべきです。

もっと読む:

+ [Política de Diversidade e Inclusão](#)



Ricardo Teles

2.4

誠実に行動する

ヴァーレ社では、倫理は日常の要件です。私たちは、すべての意思決定において、それらを適用しなければなりません。私たちの行動規範は、私たちの意思決定を支援するために存在し、責任ある態度で最良の決定を下すための指針となっています。ヴァーレ社は贈収賄及び汚職を一切容認せず、従業員であれパートナーであれ、汚職又は贈収賄活動に関与する者を保護することはありません。ヴァーレ社の倫理およびコンプライアンスプログラムは行動規範の原則に関するトレーニングを促進し、腐敗・汚職に関する明確なガバナンス、方針及びルールを備えています。

もっと読む:

+ **Código de Conduta**

2.4.1

オープンで透明性のある対話

私たちのパートナーは、特にValeの窓口と対話する際に、オープンで透明性のある対話を行うことが期待されています。私たちは、パートナーを含む誰に対しても、異なる意見を表明したことによる報復は決して行わず、問題が提出され解決されることに重点を置いています。



2.4.2 利益相反がないこと

ヴァーレ社のために、またはヴァーレ社を代表して働くとき、パートナーの行為または不作為によりヴァーレ社が法的責任を負うこと、社会的批判にさらされること、またはヴァーレの業務や活動、または評判に損害を与えるようなことを決してしてはなりません。社外の利益、活動、影響力は、パートナーとヴァーレ社のビジネス関係の利益より決して優先されるべきではありません。

私たちのパートナーは、(i)交渉に入る前、及び(ii)ヴァーレ社との取引関係中に発生しうる、購入又は販売プロセス、又は契約管理に関わるヴァーレ社員との個人的関係、例えば家族、について、ヴァーレ社の担当者を開示する必要があります。

2.4.3 情報及び資産に対する責任

私たちのパートナーは、アクセスすることができるヴァーレ社の情報及び資産を、ヴァーレ社がパートナーに提供する情報分類ガイドラインに従って取り扱い、ヴァーレ社の情報の完全性、機密性及び可用性を保護及び維持することに加えて、機密情報、制限情報及び社外秘情報の機密保持を維持しなければなりません。

パートナーは、自己の利益のためにヴァーレ社の情報又は資産を悪用してはならず、ヴァーレ社の「情報開示及び証券取引に関する方針」を尊重しなければなりません。

もっと読む:

+ **Política de Divulgação de Informações e de Negociação de Valores Mobiliários**

Francisco das Chagas Silva Souto



2.4.4

個人情報のプライバシー及び保護

私たちのパートナーは、ヴァーレ社に代わって行う活動に適用される個人情報保護に関する法令を常に遵守して活動を行い、その意味で、かかる情報の保護を確保し、事故及びプライバシー侵害の発生を防止しようとする優れた実践、手順、手段及び技術を実施及び適用するよう努めなければなりません。

もっと読む:

+ [Privacidade na Vale](#)

2.4.5

汚職及び不当な便益を許さないこと

私たちのパートナーは、支払いの全部または一部が、汚職目的のために、不適切または不当な利益を得るために、あるいはヴァーレ社の倫理的評判を傷つけるために提供、付与、または約束されると知りながら、価値のあるもの（金銭、贈答品、食事、接待、寄付、就業機会、商品または財産など）を、政府関係者やその他の人物に直接または間接に提供したり、約束したり或いは与えたりしてはなりません。

私たちのパートナーは、現地の法律で許可されているかどうかに関係なく、円滑化を目的とした支払い（日常的な政府活動の実行を促進又は確保するための政府職員への支払い）を行ってはなりません。

もっと読む:

+ [Guia de Combate à Corrupção para Fornecedores e outros Terceiros](#)



Dario Zalis

2.4.6

公正な競争

私たちのパートナーは、誠実に行動し、独占禁止法および公正競争法を遵守し、あらゆる種類の詐欺や不正操作のないビジネス環境の構築に努める必要があります。パートナーは、価格或いは取引条件を決定する或いは制御するために共謀又は同意してはならず、または、ヴァーレ社の調達プロセスの結果に影響を与えるための企てをしてはなりません。

2.4.7

制裁及びマネーロンダリング

私たちのパートナーは、国内外の輸出入規制を遵守し、経済・貿易制裁のルールを尊重し、マネーロンダリング防止法等を遵守した活動を行うため、真摯かつ慎重に行動するよう努めなければなりません。

2.4.8

贈答品、会食、接待

私たちのパートナーは、ヴァーレ社に代わって政府の職員又はその他の関係者に贈答品、食事、及び又は接待を授受してはなりません。

私たちのパートナーは、不正な利益を得たり、ビジネス関係に影響を与えたりする目的で、ヴァーレ社の従業員に贈答品、食事、接待を提供してはなりません。

ヴァーレ社の従業員に現金又はバウチャーやギフトカード等の同等のアイテムを提供することは禁止されています。



Vantoen Pereira Jr.

2.5

実現させる

ヴァーレ社は私たちの価値観に沿った結果を求めています。私たちは、責任を持って自律性を強化するガバナンスモデルを採用し、あらゆるレベルと発生元でリスクの予防と軽減を図っています。私たちは、主なリスクと重要なコントロールの有効性を可視化するために、定期的なモニタリング活動を実施しています。

2.5.1 透明性

私たちのパートナーは、正確な財務帳簿と業務記録を維持し、本第三者行動原則との整合性を証明する文書を用意する必要があります。

ヴァーレ社は、定期的な評価及び／又は証拠書類の要求により、本第三者行動原則へのコミットメントを評価することができます。遵守しない場合、又は非遵守の状況を是正しない場合、ヴァーレ社はパートナーとのビジネス関係を終了させることができます。



3.

疑わしい違法行為の報告及びヴァーレ社との対話

3.1

内部通報者チャンネル

ヴァーレ社の内部通報者チャンネルWhistleblower Channelは、従業員や社外の第三者など誰でも、倫理的な違法行為や本第三者行動原則の適用ができない事例に関する懸念を報告するために利用することができます。

このチャンネルは、この目的のための専用ツールであり、絶対的な機密保持を保障し、通報者の匿名性を保護し、公正な調査のための情報を保護するように構成されています。内部通報者チャンネルは、レポートが独立して調査されるためのすべての条件を備えています。

ヴァーレ社は、公平かつ客観的な方法で申し立てを処理します。すべての申し立ては、公正で効果的な調査を可能にするために、可能な限り多くの情報が含まれる必要があります。申し立てを受け取った場合、ヴァーレ社は全社的な組織を動員して調査を行い、必要に応じて関係者に責任を負わせます。いかなる状況においても、内部通報者に対する守秘義務違反、脅迫、報復は行われません。

3.2

リスニング及び応答のメカニズム

ヴァーレ社は、あらゆる利害関係者が会社とコミュニケーションするために利用できるリスニング・チャンネルで構成される「リスニングと応答メカニズム」を開発しました。これらの対話はヴァーレ社からの応答又はアクションを必要とします。

ヴァーレ社は現在、以下のリスニングチャンネルをグローバルに展開しています。：

賠償コールセンターやハロー鉄道など、一部の事業部門では地域密着型のチャンネルを備えたContact us, ソーシャルメディア及びコミュニティ関係プロフェッショナル(RC)

社会との新たな協定を構築するためには、対話戦略の統合が不可欠であり、より効果的なリスニングチャンネルの確保が重要であることを強調しています。

もっと読む:

+ **Mecanismos de Escuta e Reposta**

ハラスメント

失礼で不適切な言葉や身振り、悪意のあるコメント、偏見や差別的な侮辱、いじめ、脅迫、噂、不適切なジョークによる繰り返しの攻撃により、従業員に屈辱を与え、仕事上の関係に影響を与えること。

セクシャルハラスメント

ハラスメントの一形態で、望まない性的接触や付きまといを人に強制するものを指す。望まない性的な誘いかけ、不適切な含み、または卑猥な発言から、性的な好意と引き換えに仕事、昇進、または報酬や特別待遇を約束するものまで、さまざまなものが含まれる。また、不適切または不要な接触、性的には不適切な画像、被写体、又は素材の公開や共有も含まれる。

制裁

特定の国やその国民、または指定された団体や個人との取引を禁止または制限する法律や規制を指す。

人権

年齢、民族、人種、性別、国籍、言語、宗教、その他いかなる地位にもかかわりなく、世界のあらゆる場所に住むすべての人間に対して固有の普遍的な権利と自由をいう。すべての人は、差別されることなく、これらの権利を享受することができる。

マネーロンダリング

犯罪行為から得た資金や資産の出所を偽装し、合法的な出所であるかのように見せかける手法。

個人情報

ある個人に関する情報であって、当該情報によって当該個人を識別できる情報、または、当該個人を識別できるようにする情報。

